

1848年のプロイセン国民議会における憲法委員会憲法草案の部会及び中央部会審査(2)

著者	布田 勉
雑誌名	国際文化研究科論集
巻	4
ページ	31-43
発行年	1996-12-20
URL	http://hdl.handle.net/10097/34439

1848年のプロイセン国民議会における憲法委員会

憲法草案の部会及び中央部会審査（２）

布 田 勉

２ 部会及び中央部会における憲法委員会案審査の経緯（承前）

２ 中央部会審査

１ 中央部会を憲法委員会案の篇別に組織するという申合せが８月４日の理事協議会において行われていたことは前述したが、成立を確言しうる中央部会は、①上諭及び第１篇に関する“第１中央部会”、②第２篇第３条から第１７条まで及び第２６条から第３７条までにに関する「第２中央部会」、③第２篇第１８条から第２５条までにに関する「第３中央部会」、④第８篇に関する“第４中央部会”、⑤第４篇に関する“第５中央部会”、⑥「一般規定」に関する“第６中央部会”並びに⑦第７篇に関する“第７中央部会”の７中央部会である⁽¹⁰⁴⁾。だが、各部会における憲法委員会案審査の進捗度から推して第６篇に関する中央部会も成立していたと考えられる⁽¹⁰⁵⁾。ただ、これらの中央部会の中、一部であれ審査を完了し、報告書の纂修を終えていたことが明らかなのは、第１中央部会、第２中央部会、第３中央部会及び第４中央部会の４中央部会だけである。

これらの中央部会の中、上諭について単独の中央部会を組織することなく第１篇と共に１中央部会を組織することについては国民議会において特別の申合せも議決も為されていないが、第２篇を２部に、即ち宗教及び教育に関する条項とそれ以外の条項とに分け、各別に中央部会を組織することは、８月２５日の理事協議会の提案に基づき翌２６日の第４４回本会議において採択されたところであった⁽¹⁰⁶⁾。

以下、各中央部会の構成・活動期間等について概観しておくことにする。

(1) 先ず、上諭及び第１篇に関する第１中央部会は、第２副議長ヨナス〔Jonas〕を長とし⁽¹⁰⁷⁾、次の８部会報告者をもって組織された⁽¹⁰⁸⁾。即ち、

第１部会報告者 正議員Ｂ・Ｆ・Ｌ・ヴァルデク⁽¹⁰⁹⁾（最高法院裁判官）

第２部会報告者 正議員Ｅ・Ｆ・ファイアアーベント〔Feierabend, Ernst Friedrich〕⁽¹¹⁰⁾（ハイリゲンバイル町長）

第３部会報告者 正議員Ｈ・シュリンク〔Schlin[c]k, H.〕⁽¹¹¹⁾（ケルン控訴裁判所裁判官）

第４部会報告者 正議員リュエディケ〔Lüdike〕（ベルリン高等裁判所付司法委員兼同裁判所管内公証人）

第５部会報告者 正議員Ｅ・Ｒ・パリスィウス〔Parrisius, Eduard Rudolf〕⁽¹¹²⁾（ナウムブルク上

級地方裁判所付裁判官補)

第6部会報告者 正議員 C・I・ウルリヒ [Ulrich, Caspar Ignaz]⁽¹¹³⁾ (最高法院裁判官)

第7部会報告者 正議員 J・J・バウアバント [Bauerband, Johann Joseph] (ボン大学法学部教授)

第8部会報告者 正議員 A・K・U・ゲスラァ [Geßler, August Karl Ulrich] (シュービン方・町裁判所長)

である。ただ、これら8部会報告者の中、E・F・ファイアーベントは個人的な理由から審査に加わることがなく⁽¹¹⁴⁾、従って第2部会の審査結果が中央部会において報知されることはなかった。

この第1中央部会の活動期間、会議の回数は確認しうるところではないが、8月11日以降に成立し⁽¹¹⁵⁾、同月14日から19日までの間に実質的な審議を行ったと思われる⁽¹¹⁶⁾。その報告書が同月19日附であることに照らし、この日に審署が行われたと解される⁽¹¹⁷⁾。この第1中央部会の報告員は、リューディケであった⁽¹¹⁸⁾。

(2) 次に、第2篇第3条から第17条まで及び第26条から第37条までに関する第2中央部会は、第4又は第2副議長ヨナスを長として⁽¹¹⁹⁾、次の8部会報告者をもって組織された⁽¹²⁰⁾。即ち、

第1部会報告者 正議員 H・V・フォン・ウンルー [von Unruh, Hans Viktor]⁽¹²¹⁾ (マクデブルク・ヴィテンベルク鉄道会社理事)

第2部会報告者 正議員 J・ヤコービ [Jacoby, Johann]⁽¹²²⁾ (プロイセン地方ケーニヒスベルク市の開業医)

第3部会報告者 正議員 E・バウムシュタルク [Baumstark, Eduard]⁽¹²³⁾ (グライフスヴァルト近郊エルデナ国家経済・農業学院長)

第4部会報告者 正議員 A・E・L・フォン・アウアスヴァルト [von Auerswald, Alfred Erwin Leonhard]⁽¹²⁴⁾ (東プロイセン騎士組合本部理事長)

第5部会報告者 正議員 E・R・パリズィウス

第6部会報告者 正議員 H・ピレット [Pilet, Hermann]⁽¹²⁵⁾ (シュレーズィエン州領主・農民関係調整委員会員外職員 (政務官補))

第7部会報告者 正議員 J・エーヴェルト [Evelt, Joseph] (ドルステン方・町裁判所長)

第8部会報告者 正議員 ツェンカァ [Zen[c]ker] (レーヴェンベルク方・町裁判所クヴァイス河畔フリーデベルク出張所判事)

である。この第2中央部会の報告員には H・ピレットが選任された⁽¹²⁶⁾。

第2中央部会は、8月末乃至9月上旬に成立したと思われる⁽¹²⁷⁾が、その後10月18日にはその審査対象の一部分、即ち第3条から第17条までに関する報告書を完成した⁽¹²⁸⁾。同月18日附の報告書は、当該中央部会の審査対象の残余部分、即ち第26条から第37条までに関する報告書について、

「本会議における憲法審議が討議材料を欠くということで中断するといった事態が絶対に起ることのないように早急に作成する」と述べている⁽¹²⁹⁾が、第２中央部会がこの残余部分の審査を11月9日までに終了していたか否かは定かではない。恐らく、審議未了であったと思われる。

(3) 第２篇第18条から第25条までに関する第３中央部会は、第２、第１又は第３副議長のＡ・フィリップス〔Philipps, Adolph〕を長として⁽¹³⁰⁾、次の８部会報告者をもって組織された⁽¹³¹⁾。即ち、
第１部会報告者 正議員 Ｏ・ベーンシュ〔Behnsch, Ottomar〕⁽¹³²⁾（ブレスラウ大学語学教諭部講師）

第２部会報告者 正議員 Ｆ・Ｈ・ケンプフ〔Kämpf, Friedrich Heinrich〕⁽¹³³⁾（ノイ・ルピン高等学校上席教師）

第３部会報告者 正議員 Ｈ・シュリンク⁽¹³⁴⁾

第４部会報告者 正議員 Ｊ・Ａ・Ｊ・ハンゼン〔Hansen, Johann Anton Josef〕⁽¹³⁵⁾（オトヴァイラの主任司祭）

第５部会報告者 正議員 Ｋ・Ｈ・ツヴァイフェル〔Zweiffel, Karl Hermann〕⁽¹³⁶⁾（ケルン地方裁判所付検事）

第６部会報告者 代理議員 Ｐ・Ｊ・エルケマン〔Elkemann, Peter Joseph〕⁽¹³⁷⁾（ケルン近郊ヴォリンゲンの主任司祭）

第７部会報告者 正議員 Ｊ・Ｊ・バウァバント⁽¹³⁸⁾

第８部会報告者 正議員 Ｊ・ベーレンツ〔Berends, Julius〕⁽¹³⁹⁾（ベルリーン市の印刷業者）

であるが、第７部会は、請暇の許可を得たＪ・Ｊ・バウァバントに代わる代理報告者として正議員 Ｋ・Ｆ・Ｍ・エルスナー〔Elsner, Karl Friedrich Moritz〕（ブレスラウ聖マリーア・マクダレーナ高等学校教師）を指名していた⁽¹⁴⁰⁾。この第３中央部会の報告員は、Ｈ・シュリンクであった⁽¹⁴¹⁾。

第３中央部会は、恐らく９月４日に成立した⁽¹⁴²⁾後、10月31日を以って総括審査を終え報告書の作成を完了した⁽¹⁴³⁾が、この間の会議回数は全く不明である⁽¹⁴⁴⁾。

註

(23) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4: Die Verhandlungen der 3. Abteilung [und die bei derselben eingegangenen Schriftstücke] 1848, Vol. 2: [Die Verhandlungen der 3. Abteilung 1848], Bl. 97.

(24) 8月7日の会議における予告によれば、次回会議は、「今月9日午前9時」開議とされていた（GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8: Die Verhandlungen der 6. Abteilung 1848, Bl. 183^v）。同月8日の第36回本会議において、第37回本会議を翌9日午前10時に開催することが決まった（Verhandlungen NV, Bd. 1, Sechsendreißigste Sitzung am 8. August 1848, Präsident [W. Grabow] S. 664 (Sp. 2)) ために、延期されたものと思われる。

- (25) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 1, Bl. 131^v.
- (26) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 101. 8月10日の会議で予告されていた開議時刻は、午前9時であった (ebd., Bl. 100)。
- (27) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 188^v.
- (28) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 105. 8月14日の会議で予告されていた開議時刻は、午前9時であった (ebd., Bl. 104)。
- (29) 8月14日の会議において予告されていたところでは、次回会議は、「今月16日午前9時」開議とされていた (GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 224^v) が、翌日に延期された。17日の議事録に曰く (ebd., Bl. 225)、
- 今月16日に〔開催されることに〕なっていた会議は、同日に本会議が開かれた為に中止せざるを得なかった。
- (30) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 2: Die Verhandlungen der 2. Abteilung 1848, Bl. 91.
- (31) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 111. 8月17日の会議で予告されていた開議時刻は、午前9時であった (ebd., Bl. 108^v)。
- (32) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 230.
- (33) Sitzungs-Protokolle der Versammlung zur Vereinbarung der Preußischen Staats-Verfassung [以下、Sitzungs-Protokolle NVと略記], Band I, 1848, Berlin, 41ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 21. August 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 359; Verhandlungen NV, Bd. 2, Einundvierzigste Sitzung am 21. August 1848, S. 38 (Sp. 2).
- (34) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 41ste Sitzung, S. 359は「午後9時」散会とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Einundvierzigste Sitzung am 21. August 1848, S. 39 (Sp. 2) に従う。
- (35) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 1, Bl. 136^v.
- (36) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 115. 8月18日の会議で予告されていた開議時刻は、午前9時であった (ebd., Bl. 114)。
- (37) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 235^v.
- (38) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 42ste Sitzung: Verhandelt Berlin den 22. August 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 363; Verhandlungen NV, Bd. 2, Zweiundvierzigste Sitzung am 22. August 1848, S. 40 (Sp. 1).
- (39) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 42ste Sitzung, S. 369は午後「1時半」散会とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Zweiundvierzigste Sitzung am 22. August 1848, S. 57 (Sp. 1) に従う。
- (40) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 1, Bl. 142.
- (41) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 118.

- (42) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 239.
- (43) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 1, Bl. 143^v.
- (44) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 243^v.
- (45) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 43ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 24. August 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 371は午前「8時半」開議とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Dreiundvierzigste Sitzung am 24. August 1848, S. 57 (Sp. 1) に従う。
- (46) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 43ste Sitzung, S. 373は「12時半」散会とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Dreiundvierzigste Sitzung am 24. August 1848, S. 73 (Sp. 1) に従う。
- (47) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 127. 8月23日の会議で予告されていた開議時刻は、午後5時であった (ebd., Bl. 123)。
- (48) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 128.
- (49) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 204^v.
- (50) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 44ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 26. August 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 375は午前「8時15分」開議とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, S. 88 (Sp. 2) に従う。
- (51) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 44ste Sitzung, S. 381は午後「1時半」散会とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, S. 107 (Sp. 2) に従う。
- (52) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 209.
- (53) 6月26日の確定議事規則第13条第2項は、

部会は、過半数の構成員が出席するとき議決することができる。

と定めていた (Drucksachen NV, Bd. I, No. 26, S. 3) が、第6部会の場合、当初5月29日の第5回本会議において抽籤によって配当された議員数は48で (Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 5te Sitzung: Verhandelt Berlin, den 29. Mai 1848, im Saale der Sing=Akademie, Anlage, S. 28; Verhandlungen NV, Bd. 1, S. 91 (Sp. 2)–S. 93 (Sp. 2): Verzeichniß der in der fünften Sitzung am 29. Mai d. J. erwählten Abtheilungs=Mitglieder, auf S. 93 (Sp. 1))、更に6月3日の第9回本会議 (Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 9te Sitzung: Verhandelt Berlin, den 3. Juni 1848, im Saale der Sing=Akademie, S. 56; Verhandlungen NV, Bd. 1, Neunte Sitzung am 3. Juni 1848, Präsident [C. A. Milde] S. 90 (Sp. 2)) 及び同月8日の第13回本会議において其々1名の議員が配当されている (Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 13te Sitzung: Verhandelt Berlin, den 8. Juni 1848, im Saale der Sing=Akademie, S. 71; Verhandlungen NV, Bd. 1, Dreizehnte Sitzung am 8. Juni 1848, Schriftführer [G. F. D. U.] von Borries S. 155 (Sp. 2)) ことに鑑みれば、当時の議決の定足数は、少なくとも26を下回ることはなかったと思われる。この点に関し、8月26日の議事録に曰く (GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 210)、

今月24日及び25日の議事録が朗読され、何らの異議もなく承認された。出席者は17名だけであった。だが、この出席者で次の通り議決した。

第6部会が中央委員会〔Central=ComiBion〕の審議から除かれることのないように憲法草案の審議を進め、万一欠席者から抗議があれば承けることにする、と。

- (54) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 133.
- (55) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 45ste Sitzung: Verhandelt Berlin den 28. August 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 385; Verhandlungen NV, Bd. 2, Fünfundvierzigste Sitzung am 28. August 1848, S. 108 (Sp. 1).
- (56) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 45ste Sitzung, S. 389; Verhandlungen NV, Bd. 2, Fünfundvierzigste Sitzung am 28. August 1848, S. 127 (Sp. 2).
- (57) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 213^v.
- (58) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 46ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 29. August 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 395は午前「9時半」開議とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Sechsendvierzigste Sitzung am 29. August 1848, S. 128 (Sp. 1) に従う。
- (59) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 46ste Sitzung, S. 402; Verhandlungen NV, Bd. 2, Sechsendvierzigste Sitzung am 29. August 1848, S. 148 (Sp. 2).
- (60) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 2, Bl. 108.
- (61) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 216^v.
- (62) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 2, Bl. 109.
- (63) 8月30日の第49回会議の議事録の末葉に、他筆で「第50回会議」の記載が誤って為されており (GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 5, S. 242)、これに伴いこの後の会議番号は1繰り下っている。
- (64) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 247.
- (65) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 47ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 31. August 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 411は午前「9時半」開議とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Siebenundvierzigste Sitzung am 31. August 1848, S. 149 (Sp. 1) に従う。
- (66) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 47ste Sitzung, S. 414は午後「1時半」散会とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Siebenundvierzigste Sitzung am 31. August 1848, S. 165 (Sp. 1) に従う。
- (67) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 2, Bl. 112^v.
- (68) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 263^v.
- (69) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 48ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 1. September 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 423は午前「9時半」開議とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Achtundvierzigste Sitzung am 31. August 1848, S. 165 (Sp. 1) に従う。

- (70) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 48ste Sitzung, S. 429は午後「２時」散会とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Achtundvierzigste Sitzung am 31. August 1848, S. 182 (Sp. 2) に従う。
- (71) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 2, Bl. 115.
- (72) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 265^v.
- (73) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 50ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 4. September 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 459; Verhandlungen NV, Bd. 2, Funfzigste Sitzung am 4. September 1848, S. 213 (Sp. 1).
- (74) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 50ste Sitzung, S. 462は午後「２時」散会とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Funfzigste Sitzung am 4. September 1848, S. 227 (Sp. 1) に従う。
- (75) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 143.
- (76) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 267^v.
- (77) Verhandlungen NV, Bd. 2, Einundfunfzigste Sitzung am 5. September 1848, S. 228 (Sp. 2).
- (78) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 51ste Sitzung: Verhandelt Berlin den 5. September 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 492; Verhandlungen NV, Bd. 2, Einundfunfzigste Sitzung am 5. September 1848, S. 248 (Sp. 1).
- (79) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 145.
- (80) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 273^v.
- (81) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 147. ９月５日の会議で予告されていた開議時刻は、午前９時であった (ebd., Bl. 146^v)。
- (82) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 276.
- (83) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 150.
- (84) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 54ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 11. September 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 533は午前「９時半」開議とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundfunfzigste Sitzung am 11. September 1848, S. 280 (Sp. 2) に従う。
- (85) Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundfunfzigste Sitzung am 11. September 1848, S. 286 (Sp. 1).
- (86) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 2, Bl. 120^v.
- (87) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 55ste Sitzung: Verhandelt Berlin, den 14. September 1848 im Saale der Sing=Akademie, S. 535; Verhandlungen NV, Bd. 2, Fünfundfunfzigste Sitzung am 14. September 1848, S. 286 (Sp. 2).
- (88) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 55ste Sitzung, S. 537は午後「１時15分」散会とするが、Verhandlungen NV, Bd. 2, Fünfundfunfzigste Sitzung am 14. September 1848, S. 287 (Sp. 2) に従う。
- (89) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 1, Bl. 158^v.
- (90) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 299.

- (91) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 167. 9月18日の会議で予告されていた開議時刻は、午前9時半であった (ebd., Bl. 166)。
- (92) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 60ste Sitzung: Verhaldelt Berlin den 26. September 1848 im Konzertsale des Königl. Schauspielhauses, S. 607; Verhandlungen NV, Bd. 2, Sechzigste Sitzung am 26. September 1848, S. 394 (Sp. 2).
- (93) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 60ste Sitzung, S. 613; Verhandlungen NV, Bd. 2, Sechzigste Sitzung am 26. September 1848, S. 413 (Sp. 1).
- (94) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 171. 9月22日の会議で予告されていた開議時刻は、午前9時半であった (ebd., Bl. 170^v)。
- (95) Sitzungs-Protokolle NV, Band II, 1848, Berlin, 95ste Sitzung: Verhandelt Berlin, am 7. November 1848, im Konzertsale des Königl. Schauspielhauses, S. 1203; Verhandlungen NV, Band 3, Neudruck der Ausgabe Berlin 1849, 1986, Vaduz, Liechtenstein, Fünfundneunzigste Sitzung am Dienstag den 7. November 1848, S. 370 (Sp. 2).
- (96) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. II, 95ste Sitzung, S. 1230; Verhandlungen NV, Bd. 3, Fünfundneunzigste Sitzung am Dienstag den 7. November 1848, S. 395 (Sp. 1).
- (97) この時期には、本会議の側も、部会の審議時間に相当の配慮を示していた。即ち、8月11日の理事協議会において、部会における憲法委員会案審査に十分な時間を確保するため、それまで土曜日に設定されていた各種委員会の開催を水曜日の午後に変更する一方、本会議の開催を週4日、午前8時から午後1時までとするという申合せが行われたのを承けて、議長 W・グラーボは、同月15日の第39回本会議において、「来週から本会議の開催は月曜日、火曜日、木曜日及び金曜日の8時から1時までとし、これら4日の午後、更に水曜日の午前と土曜日の終日に部会及び中央部会の会議を行う」ことを提案し、この提案は本会議の採択するところとなった (Verhandlungen NV, Bd. 1, Neundreißigste Sitzung am 15. August 1848, Präsident S. 738 (Sp. 2)–S. 739 (Sp. 2) auf S. 739 (Sp. 1))。但し、午前8時から午後1時までという本会議の会議時間については、同月26日の第44回本会議において、前日の理事協議会での討議結果を承けて、同月28日月曜日の会議から午前9時から午後2時までとする更正議決が為されている (Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 44ste Sitzung, S. 375; Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Präsident [W. Grabow] S. 89 (Spp. 1–2) auf S. 89 (Sp. 1))。

なお、8月26日の第44回本会議において、議長 W・グラーボは、

更に、昨日〔25日〕の理事協議会において聞いたところでは、大部分の部会では既に憲法典第2篇の審議を終っているとのこと。

と述べている (Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Präsident S. 89 (Spp. 1–2) auf S. 89 (Sp. 2) (傍点、原文ゲシュペルト)) が、上述の如く、現存する部会議事

録によれば、同月25日までに第2篇の審査を終了していたのは第3部会だけである。

- (98) 8月26日の第44回本会議において正議員 G・ユング〔Jung, Georg〕が述べるところによれば、例えば彼の所属する第8部会がそうであるとされる。曰く（Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Abgeordn. Jung S. 89 (Sp. 2)）、

例えば我々の〔第8〕部会の如く2、3の部会では、既に第3条が審議されている。

だが、現存する部会議事録を見る限り、第1部会、第2部会、第3部会、第4部会及び第6部会は、これに該当しない。

- (99) Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Präsident〔W. Grabow〕 S. 89 (Spp. 1–2) auf S. 89 (Sp. 2).

- (100) Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Präsident〔W. Grabow〕 S. 90 (Sp. 1).

なお、「プロイセン国ゲマインデ制〔Gemeinde=Ordnung für den Preußischen Staat〕」草案をその提案理由と共に国民議会に提出する8月13日附の詔書（Drucksachen NV, Band II, 1848, Berlin, No. 129: Königliche Botschaft an die zur Vereinbarung der Verfassung berufenen Versammlung. Magdeburg, den 13. August 1848）は、同月15日の第39回本会議において同日附の内閣総理大臣臨時代理 D・J・L・ハンゼマン〔Hansemann, David Justus Ludwig〕の議長宛書簡をもって国民議会に提出され（Verhandlungen NV, Bd. 1, Neununddreißigste Sitzung am 15. August 1848, Schriftführer〔A. K. U.〕Geßler S. 739 (Sp. 2)）、議長において直ちに8部会に付託された（ebd., Präsident〔W. Grabow〕 S. 748 (Sp. 1)）。

- (101) 提案(2)に関連して、郡・県制案は近々提出する予定である旨の発言が地方制度委員会において内務大臣より為されていることが論拠に挙げられた（Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Präsident〔W. Grabow〕 S. 90 (Sp. 1)）。因みに、内務大臣 F・C・H・キュールヴェタア〔Kühlwetter, Friedrich Christian Hubert〕は、8月26日の第44回本会議において、郡・県制の起草状況を述べて、

内閣での審議は殆ど終わりに近づいている。それ故、来週水曜日に予め内々にこの草案について協議を為すべく、既に、各州の様々な議会構成員諸氏に対し召喚状を発している。〔……〕この協議が終わり、その結果ひょっとして修正の必要があればそれが終わり次第、滞りなく草案を〔国民〕議会に提出することになる。

と報じていた（ebd., Minister des Innern Kühlwetter S. 90 (Sp. 2)–S. 91 (Sp. 1)）。

- (102) 提案(1)について、国王に係る第3篇はこれを除外すべきであるとの異論があった（Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Abgeordn.〔G.〕Jung S. 89 (Sp. 2); Abgeordn.〔K. O. M.〕Brünneck S. 89 (Sp. 2)）が、議長 W・グラーボは、提案の趣旨は、

地方自治体制〔Kommunal=Ordnung〕が両院制の基礎を成す以上、僅かでも両院制に関わるものは全て地方自治体制が提案されるまで審議対象にしないということである。ところが、第3篇に

は、両院制を前提とする規定が多数存在しており、だとすれば未だ第3篇の審議に入る訳にはいかないだろう。

と説明し (ebd., Präsident S. 89 (Sp. 2) – S. 90 (Sp. 1) auf S. 89 (Sp. 2))、採決の結果、当該提案が「圧倒的多数」の賛成で採択された (ebd., Präsident S. 90 (Sp. 1))。第3部会は、これを無視して、8月27日の会議において、異論を提起した議員の一人である当職部会長の正議員 K・O・M・フォン・ブリュネク [von Brünneck, Karl Otto Magnus] の提案に基づき第3篇の審議に入ることを議決している (GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 133^v) が、その理由は定かではない。因みに、前記議長 W・グラーボの趣旨説明に即すならば、第4篇も部会審査の対象から除かれるべきであった。

- (103) 現在知りうる限りでは、第1部会及び第6部会は、第2篇の審査終了後第6篇の審査に入り、第4篇の審査を後回しにしている。即ち、第1部会の場合、8月30日の会議において、第2篇の審査終了後第6篇の審査に入り、その後、9月1日の会議において第7篇の審査に入る前に第4篇の審査に戻っている。第2篇の審査終了後第6篇の審査に入ったのは、「理事協議会で為された申合せに従い第3篇、第4篇及び第5篇を飛ばした」からであるとされる (GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 1, Bl. 150^v) が、その後第4篇の審査に戻った理由は定かではない。これに対し、第6部会の場合、第2篇の審査終了後第6篇の審査に入り、その後第7篇、第8篇及び「一般規定」と審査を続け、憲法委員会案の審査を終了してゲマインデ制案の審査に入った後に第4篇の審査に入っている。「憲法典草案第4条は第3条及び第5条と内容上関連があることに鑑み」、9月4日の会議において一旦は第4篇を飛ばした (ebd., Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 272) のであるが、同月15日の会議において、第4篇の中央部会を組織する旨の同月14日附の議長書簡 (後掲註 (160) 参照) の内容が報告されたのを承けて第4篇の審査に入ることが議決された (ebd., Bl. 296) のである (なお、註 (166) 参照)。

- (104) 9月5日の第51回本会議において、議長 W・グラーボ曰く (Verhandlungen NV, Bd. 2, Einundfunzigste Sitzung am 5. September 1848, Präsident S. 228 (Sp. 2))、

憲法典第2篇、しかも第3条から第17条まで及び第26条から第37条までを審議するために次の議員諸氏が選出され、また第3篇、しかも第18条から第25条までに⁽⁷⁷⁾関し、次の議員諸氏が選出された。[……] 前の方々は第2中央部会を構成し、後の方々は第3中央部会を構成する。

この用語に倣い、以下、本文叙述の如く、上諭・第1篇に関する中央部会を“第1中央部会”、第4篇、第7篇、第8篇及び「一般規定」に関する中央部会を、推定される成立月日順に其々“第5中央部会”、“第7中央部会”、“第4中央部会”及び“第6中央部会”と称することにする。

- (105) 現在確認しうるところでは、第1部会及び第8部会は8月31日に、第2部会は9月1日に、第3部会及び第6部会は同月6日に、第4部会は同月15日に報告者の選任を行っており、確定議事規則第15条の規定の上では、少なくとも9月7日以降は、中央部会を組織しうることになった。

なお、前記各部会において選任された報告者は、其々、

第１部会報告者 正議員フォン・ダムニツ〔von Damnitz〕（ライヘンバハ方・町裁判所付司法委員兼ブレスラウ上級地方裁判所管内公証人）（GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 1, Bl. 152^v）、

第２部会報告者 正議員F・H・シュルツェ・デーリチュ〔Schulze-Delitzsch, Franz Hermann〕（デーリチュ領主裁判所判事）、

第３部会報告者 正議員H・ノイエンプルク〔Neuenburg, Heinrich〕（ブレスラウ上級地方裁判所裁判官）、

第４部会報告者 代理議員J・グレーフ〔Gräff, Joseph〕（トリエ地方裁判所予審判事）

第６部会報告者 正議員ケルフゲン〔Körfgen〕（ケルベン仲裁裁判所判事）（ebd., Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 276^v）、

第８部会報告者 正議員G・A・プレニース〔Plönnies, Georg August〕（アルテンキルヘン司法所裁判官補）

であるが、この中、第２部会報告者の正議員F・H・シュルツェ・デーリチュは投票総数30の中17票を得て（ebd., Akten der Abteilungen Nr. 2, Bl. 116^v）、第３部会報告者の正議員H・ノイエンプルクは投票総数32の中23票を得て（ebd., Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bl. 149^v）、第４部会報告者の代理議員J・グレーフは投票総数30の中16票を得て（ebd., Akten der Abteilungen Nr. 5, S. 263）、第８部会報告者の正議員G・A・プレニースは投票総数29の中17票を得て選任された（ebd., Akten der verschiedenen Kommissionen Nr. 17: Die Verhandlungen der Zentral-Abteilung über den Tit. VIII 18-25〔96-101〕der Verfassungs-Urkunde 1848, Bl. 1/3）。

- (106) Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 44ste Sitzung, SS. 375 f.; Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Präsident〔W. Grabow〕S. 89 (Spp. 1-2) auf S. 89 (Sp. 2).

なお、正議員H・J・シュトゥップ〔Stupp, Hermann Joseph〕は、「部会において表明された様々な見解を完璧に取次ぐために必要である」という理由で、議事日程前の緊急動議として、憲法中央部会について各部会２名の報告者を選出することを提案し（Drucksachen NV, Bd. II, No. 152, S. 1）、この動議は８月26日の第44回本会議に上程されたが、理事協議会の申合せに鑑みてであろうか、撤回された（Sitzungs-Protokolle NV, Bd. I, 44ste Sitzung, S. 376; Verhandlungen NV, Bd. 2, Vierundvierzigste Sitzung am 26. August 1848, Präsident〔W. Grabow〕S. 91 (Sp. 1)）。

- (107) Drucksachen NV, Bd. II, No. 145: Bericht der Central=Abtheilung über den ersten Titel des Entwurfes der Verfassungs=Urkunde. Berlin, den 19. September 1848, S. 4.

- (108) Verhandlungen NV, Bd. 2, Dreieundvierzigste Sitzung am 24. August 1848, Präsident〔W. Grabow〕S. 61 (Sp. 2) - S. 62 (Sp. 1) auf S. 61 (Sp. 2).

- (109) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 1, Bl. 130^v. 選挙は、８月10日に行わ

れた。

(110) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 2, Bl. 87. 選挙は、8月10日に行われた。

(111) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 4, Vol. 2, Bll. 97–97^v. 彼は、8月10日、投票総数34中の21票を得て、各4票のE・K・L・シュナイダア及びG・クラクルユゲ、各2票のK・L・J・デスタア及びH・T・フォン・シェーン並びに1票のC・G・ニース・フォン・エーゼンベクを破り当選した。

(112) GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 7: Die Verhandlungen der 5. Abteilung 1848, Bll. 63–63^v は、8月14日の選挙について曰く、

出席者33名。従って、絶対多数は17。得票数は、

[E・R・] パリズィウス 14

[F・R・] ヴァクスムート 3

[K・H・] ツヴァイフェル 14

シュヴィーガア 1

[K・] ディースタアヴェーク 1。

絶対多数を得た者がなかったので、決選投票が行われた。決選投票には、[E・R・] パリズィウス、[F・R・] ヴァクスムート及び[K・H・] ツヴァイフェル議員が付された。この間、構成員1名が現れたので、絶対多数は18となった。得票数は、

[E・R・] パリズィウス 17

[K・H・] ツヴァイフェル 17。

得票数同数のため抽籤が行われ、この結果、[E・R・] パリズィウス議員が当選した。

なお、確定議事規則は、過半数主義を採る議長選挙について、4月8日の選挙法施行規則中の中間選挙人選挙規定を準用することを定めていた（第3条第1項後段）が、部会における報告者の選挙については、先に示した如く、過半数主義を採ることを述べるに止まっていた（第14条第2段）（Drucksachen NV, Bd. I, No. 26, SS. 1, 3）。議長選挙において準用するとされた選挙法施行規則第18条第1項は、第1次投票において過半数を得る者がいないときは、得票数において上位の者5名について決選投票を行い、この決選投票においても過半数を得る者がいないときは、得票数において上位の者2名について更に決選投票を行い、この第2次決選投票において得票数が同数となったときは抽籤で当選人を決めるとしていた（Allgemeine Preußische Zeitung, 1848, № 100: Berlin, Sonntag den 9^{ten} April, Amtlicher Theil, S. 869 (Sp. 2)–S. 870 (Sp. 1): Reglement zur Ausführung des Wahlgesetzes vom 8. April d. J., für die zur Vereinbarung der preußischen Staats=Verfassung zu berufende Versammlung. Berlin, den 8. April 1848, auf S. 869 (Sp. 3). なお、Verhandlungen NV, Bd. 3, SS. 470–472 auf S. 471) が、部会における報告者の選挙については、各部会の裁量に委ねられていたということ

ができる（註（123）、（134）及び（136）を併せて参照）。

- （113） GStA Merseburg, Rep. 169 B 4, Akten der Abteilungen Nr. 8, Bl. 184. 選挙は、8月10日に行われた。